

政府・与党は7日、道路特定財源の暫定税率を20年度以降10年間現行の水準を維持し、道路整備中期計画に基づいた「真に必要な道路整備を計画的に進める」との方針を決めた。現在策定中の

道路整備 中期計画 事業量59兆円まで

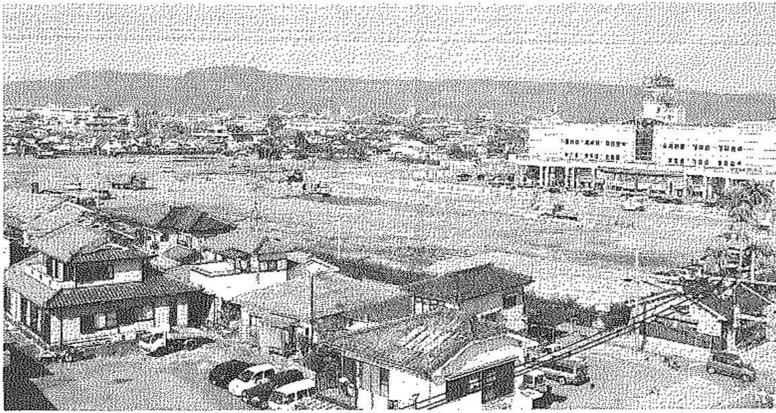
中期計画については、59兆円を上回らない事業量とするものの、5年後をめどに社会経済情勢や財政事情などを踏まえ見直す。

歳出を上回る税収は、環境対策など納税者の理解が得られる範囲内で19年度の1800億円を上回る額を一般財源として活用する。

その一方で、国は道路特定財源を使い、道路公団民営化に伴う債務を2・5兆円の範囲内で承継する。

道路特定財源の暫定税率10年維持

フレスポ国分ジャンглパーク



造成工事が進む建設地

計画によると、建設地は霧島市国分広瀬2丁目583-15外3筆。立地環境は、陸上自衛隊国分駐屯地の東に位置し、周囲は北側に市道福島23号線を挟んで住宅街、東側が主要地

タイヨーやチヨダなど出店

大和リース(株) 梶本六夫社長、本社・大阪市中央区)は、霧島市国分広瀬2丁目の旧総合レジャーセンター国分ジャンглパーク等を計画、大規模小売店舗出書を真に提出した。建物規模は、S造平屋建て1万3371・10㎡(店舗8536・0㎡、その他4835・10㎡)のほか、飲食等で674・0㎡、アミューズメント1375㎡となる。着工は、当初予定より遅れる見込みで年明けになるもよう。

S造平屋建て1.5万㎡

年明けにも着工

かごしま
建設新聞

鹿児島建設新聞
発行人 向江 泰
鹿児島市錦江町3番
電話 099-227-510
FAX 099-225-191
振替口座 02020-5-2
http://www.kc-news.co.jp

Space Running
株サカモト
鹿児島市田上四丁目四七七一五
電話(099)二六五一四九一五番
FAX(099)二六五一四九六六番

環境配慮契約法基本方針を閣議決定

環境配慮型プロポの原則化

政府は7日、環境配慮契約法基本方針を閣議決定した。国や独立行政法人などが所管する官庁施設の設計やE.S.C.O事業

の導入などに際し、温室効果ガス排出削減の要素を加味した契約を推進するための基本的な考え方や手法を提示。環境配慮型プロポザル方式の原則化、総合的な環境性能評価の実施などの必要性を指摘している。

基本方針は、11月22日施行の環境配慮契約法で策定が義務付けられたもの。国や独立行政法人の責務を「経済性に留意しつつ価格以外の多様な要素をも考慮し、温室効果ガスなどの排出削減に配慮した契約の推進に努めなければならない」と規定。地方公共団体にも地域特性を踏まえた環境

環境配慮型プロポの原則化、総合的な環境性能評価の実施などの必要性を指摘している。

環境配慮の推進を求めた。その上で、①建物の設計分野では、▽環境配慮型プロポザル方式の採用を原則とする▽発注者が設計成果に求める環境保全性能を契約図書に明記する▽環境配慮型プロポザル方式で特定された設計者には、設計成果について総合的な環境性能とともにLCCO2(生涯二酸化炭素排出量)の評価を求めることなどを明確化した。

分ジャンглパークおよび国分ゴルフクラブ跡地。

約16店舗程度を見込んでいる。営業時間は、タイ

ヨーが午前9時から午後11時まで、チヨダとハニーズが午前9時から午後9時まで。その他、携帯販売、めがね店などは、午前10時から午後8時までとしている。

鹿児島市の甲突川右岸緑地整備基本計画案を鹿児島大学工学部准教授は5日、審議結果をまとめた基本計画案を森博幸市長に提出した。これを受け市では、年内までに

同計画案は、パブリックコメントや地域意見交換等との内容を踏まえた基本計画案修正案を最終調整したもの。オープンテラスと観光交流センターの飲食空間との連携を強調していることや中央とテラスに予定している駐車スペースをミニイベント広場として活用するなど付加している。

鹿児島市甲突川右岸緑地整備 基本計画案提出 年内の策定へ

鹿児島市の甲突川右岸緑地整備基本計画案を鹿児島大学工学部准教授は5日、審議結果をまとめた基本計画案を森博幸市長に提出した。これを受け市では、年内までに

同計画案は、パブリックコメントや地域意見交換等との内容を踏まえた基本計画案修正案を最終調整したもの。オープンテラスと観光交流センターの飲食空間との連携を強調していることや中央とテラスに予定している駐車スペースをミニイベント広場として活用するなど付加している。

県農政部は11月末で、11月末現在の工事執行状況(一般、繰越、18年度国債、前金付国債)をまとめた。契約額は26億5200万円(契約率87%)、出来高額は1億5100万円(出来高率50%)となった。

11月末で87%契約
県農政部は11月末で、11月末現在の工事執行状況(一般、繰越、18年度国債、前金付国債)をまとめた。契約額は26億5200万円(契約率87%)、出来高額は1億5100万円(出来高率50%)となった。

経営の経営状況分析

鹿児島で受け付けます。

低価格 ➡ 9,500円

分析時間 ➡ 2、3日間

※お急ぎの場合にはご相談下さい。

■お問い合わせ、申請書類用紙のご請求はこちらまで
国土交通大臣登録(建設業法第27条の24第1項規定)
経営状況分析機関(000005)

株式会社九州経営情報分析センター鹿児島支店

〒890-0063 鹿児島市鴨池2丁目6-1 谷川ビル301号室
URL http://www.tkcncf.com/bunseki
☎099-284-1577 FAX 099-255-4599
☎0120-948707